高知県立高知南中学校３年生対象の
オープンHiスクールを開催しました。

令和２年７月16日（木）に、令和３年春に本校（高知国際高等学校）に進学予定の高知南中学校３年生のみなさんが来校しました。少し緊張した面持ちで開会式を行ったあと、施設見学と、同じ敷地にある高知西高校の授業を見学しました。グループワークや多様な表現方法を実現するための施設やオープンな空間で学習ができる環境は好評でした。

整頓されたロッカー（高知西高校）

教室の外にロッカーがあるのが不思議？

まるで病院みたいに清潔感があって、まさに最新という感じでした。高校になって国際に行くのが楽しみです。

見学の後は、高知国際中学校３年生との交流授業。コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、少人数になるよう教科は５教科を設定。各校約10名ずつ計20名の少人数で授業を受けました。生徒たちの感想の一部をご紹介します。

【高知南中学校】

- （物語の創作で）創造性を高めてくれるような授業で、とても楽しかったです。先生方の指導・対応もとても分かりやすくて良かったです。（国語）
- 出来事が「なぜ」起こったのかではなく、国際では「どうしてそう自分がとらえるのか」を学んでいる感じで、とても新鮮でした。（社会）
- とても頭をひねるようなもので、頭を使って大変でした。いろいろな知識がないと解けないので、一人で解くのは難しそうです。けれど、とても楽しかったです。あっという間の一時間でした。（数学）
- ATLというのを３年間しているだけあって、５つのスキルがすべてそろっているなあと思いました。リーダーシップだったり、まとめ方だったり、コミュニケーション力だったりできていて、自分もこういう風になりたいと思いました。高校生になるとATLを実際に学べるので楽しみです。（理科）

＊１ATLは、Approaches to Learning （学習の方法）で、コミュニケーション、社会性、自己管理、リサーチ、思考の５つのスキルがあります。国際バカロレアは、これらのスキルを伸ばすことで自分に合った学び方を身に付けることができると考えています。高知国際高校では、普通科でもATLの習得を目指します。

- 国際の子はみんな、あてられても必ず英語を使って答えていたし、ネイティブな感じだったのがすごくびっくりして、自分も頑張らないといけないと思いました。日本語がなく初めて聞く単語も全くわからないのに、ペアの人と解けたりしてこういう授業を受けたいと思いました。難しかったけど楽しかったです。（英語）

【高知国際中学校】

- 自分らしくふるまえてよかったです。修学旅行で苦手なコミュニケーションを克服するという目標を達成できたと改めて感じることができました。また、南と国際で良い意味で意見や考え方が違っていて驚かされました。（国語）
- 普段一緒に授業を受けない南中学校のみなさんと活動して、このような意見もあるんだと新しい視点を知ることができました。今後も南中との交流授業を増やしてほしいと思いました。（社会）
- 4 人グループでデザイン定規について探究し、作業を分担して全員で取り組めて嬉しかったです。来年からは同じ校舎や教室で勉強することになるので、少しずつコミュニケーションをとっていけたらいいなと思います。（数学）
- 今日の授業は「協働スキル」にフォーカスされており、私は協働スキルに自信があったので、大丈夫だと思っていました。しかし実際に南中の人と一緒にやると自分の今までのやり方と相手のやり方が違うことで、なかなかうまくいかなかったりしました。協働スキルの真価が問われるのは、異文化の相手と協働する時だと感じました。（理科）
- お互いに意見を言い合ったり、聞き合ったりして、各自がコミュニケーションスキルを活用できたと思います。50 分では仲を深めるまではいかなかったけど、相手のことを知ることができたので良い交流授業でした。（英語）